

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	05	01	02	154010	就労支援事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		34,012	38,546		4,534
財源内訳	国費	0	1,200		1,200
	県費	750	0		-750
	地方債	0	0		0
	その他	31,000	13,000		-18,000
	一般財源	2,262	24,346		22,084

特定財源の内訳

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標

企業が求める技術や能力を有する人材の育成や働きやすい就労環境の実現に向けた支援を通じ、雇用環境の充実を図ります。

事業開始の背景・経緯

若年者の能力向上・就職促進を目的として、職場体験や職業紹介などの雇用に関連したサービスの提供を通じ、不景気による高い失業率を少しでも改善するとともに、高齢者等の勤労意欲や能力に応じた雇用の機会の創出、さらには多様な就業の機会の確保等を図る必要性があったため。

事業概要

ジョブカフェはなまき運営	16,288千円
求職者に対するキャリアカウンセリング、セミナー、講習会等の実施	
シルバー人材センター事業補助金	15,639千円
花巻市シルバー人材センター事業補助金	
花巻雇用開発協会支援	697千円
花巻雇用開発協会負担金	
既学卒者等就業支援	2,800千円
UIJターナー者就業奨励金、移住支援金、労働関係実態調査等	
離職者等正規雇用促進奨励金(うち繰越明許費1,532千円)	3,122千円
コロナ禍により雇用の場を失った市民の再就職支援として、正規雇用した市内事業者への奨励金の交付	

担当部署	14100000 商工観光部 商工労政	担当課長	久保田 謙一
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1

- ジョブカフェはなまき運営費 16,288千円
【ジョブカフェ運営】
常勤のキャリアカウンセラーによる就労支援(県の就業支援員も2人常駐)
(1)場所:ビジネスインキュベータ内
(2)主な支援内容:キャリアカウンセリング(就職相談)、面接対策・履歴書添削指導、セミナー開催、合同就職ガイダンスの開催等
- シルバー人材センター支援 15,639千円
国庫補助金の交付要件が「設置自治体で国庫補助額と同額以上を交付」であるため、国庫補助額と同額にて花巻市シルバー人材センター事業補助金を交付。
<内訳>
高齢者就業機会確保事業等補助金5,339千円+雇用開発支援事業費等補助金10,000千円
+安全就業に関する成果が顕著な場合の加算分300千円=15,639千円
- 花巻雇用開発協会支援 697千円
管内産業界が必要とする新規学卒者等の労働力確保と定着及び中高齢者の雇用安定促進と安全就労のために必要な事業を行い、福祉向上と産業の発展に寄与するため、花巻雇用開発協会負担金を拠出。
- 既学卒者等就業支援 2,800千円
(1)UIJターナー者就業奨励金 850千円
UIJターナー者の移住及び就業を奨励する目的で標記奨励金をUIJターナー者本人へ交付。
・UIJターナー者 @250千円×3人 @100千円×1人
(2)移住支援金 1,600千円
東京圏より市内に定住・就業した者に対し交付。
世帯1,000千円(最大)×1世帯 単身600千円(最大)×1世帯
(3)その他事務経費 350千円
役務費 350千円(セミナー等案内郵送料、労働関係実態調査郵送料)
- 離職者等正規雇用促進奨励金(うち繰越明許費1,532千円) 3,122千円
新型コロナウイルス感染症の影響により、雇用の場を失った方(離職者、廃業者、内定取り消し者)の再就職を支援するため、正規雇用として雇用した事業所に対して対象労働者1人あたり上限50万円を支給。
6事業所、9人(うち繰越分:2事業所、4人)

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	05	01	02	154020	技能人材育成事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		3,204	2,965		-239
財源 内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	3,204	2,965		-239

特定財源の内訳

--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	~	
------	-------	------	---	--

部重点施策における目標

企業が求める技術や能力を有する人材の育成や働きやすい就労環境の実現に向けた支援を通じ、雇用環境の充実に努めます。

事業開始の背景・経緯

南部杜氏に関しては、「出稼ぎ相談事業」（国の補助事業）として実施し、職業訓練校に関しては、技能職種人材の育成を図るために開始された。

事業概要

酒造技術者育成支援 670千円
 南部杜氏協会が実施する杜氏講習会及び杜氏後継者育成事業に係る事業支援
 南部杜氏協会支部支援 21千円
 南部杜氏協会に対する事業補助
 花巻職業訓練協会支援 2,154千円
 花巻職業訓練協会が実施する技能職種人材の育成に係る事業支援
 出稼ぎ就労者への支援 120千円
 広報はなまきの送付ほか

担当部署	14100000 商工観光部 商工労政	担当課長	久保田 謙一
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

- 酒造技術者育成支援 670千円
 酒造技術者の資質向上と南部杜氏後継者の育成のため一般社団法人南部杜氏協会が行う事業に対して補助金を交付する。
 (1) 杜氏講習会事業に対する補助金（南部杜氏夏季酒造講習会） 270千円
 (2) 杜氏後継者育成事業に対する補助金（南部杜氏セミナー「酒造大学」） 400千円
- 南部杜氏協会支部支援 21千円
 南部杜氏の酒造技術の育成、継承及び研鑽と健康で安全な出稼ぎ就労に資するため、一般社団法人南部杜氏協会の各支部の運営に対し補助金を交付。
 (1) 花巻支部 0千円 (2) 大迫支部 0千円 (3) 石鳥谷支部 0千円
 (4) 石鳥谷東支部 21千円
- 花巻職業訓練協会支援 2,154千円
 職業能力開発の推進、地域産業の下支えする技術職種人材の育成を図るため、中核的な役割を担う「花巻高等職業訓練校」に対し事業実施に係る必要経費の一部に補助金を交付。
- 出稼ぎ就労者への支援 120千円
 (1) 消耗品費（感謝状、市長杯、風呂敷等） 15千円
 (2) 印刷製本費（出稼ぎ者への広報、議会だより） 26千円
 (3) 通信運搬費（広報送付料） 75千円
 （花巻45千円、大迫17千円、石鳥谷10千円、東和3千円）
 (4) 筆耕翻訳料（感謝状筆耕料） 4千円

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	05	01	02	154050	職業人材育成事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		3,440	1,338		-2,102
財源内訳	国費	3,364	0		-3,364
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	76	1,338		1,262

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	～
------	-------	------	---

部重点施策における目標

企業が求める技術や能力を有する人材の育成や働きやすい就労環境の実現に向けた支援を通じ、雇用環境の充実に努めます。

事業開始の背景・経緯

若者の地元定着と地域労働力の減少が懸念されていることから、市内高校生・大学生の地元企業への就業率・就業定着率の向上を図るため、関係機関等との連携体制を構築し、就業促進・定着促進事業を実施する。

事業概要

職業人材就業促進に向けた取組 1,268千円
 高校生を対象とした事業所の紹介動画を作成し、市ホームページへ動画の掲載及び市内高校にて動画上映会を実施
 専門学校生、大学生を対象とした新型コロナウイルス感染症による就職意識影響調査を実施
 インターンシップ交通費、宿泊費を助成 70千円
 市内企業へのインターンシップを独自に行う大学生等を対象に交通費、宿泊費を助成

担当部署	14100000 商工観光部 商工労政	担当課長	久保田 謙一
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

--

事業手法の詳細 1

- 職業人材の就業を促進するための事業 872千円
 職業人材就業促進業務委託
 市内企業への就業率向上を目指し、生徒・学生の地元定着向上に資する業務（市内企業とのマッチングや市内企業見学会など）を専門的な知見を有する者に委託する。

【業務内容】 高校生向けバーチャル見学会
 【対象】 市内高校生（1～2年生を対象）
 【内容】 市内事業所の事業内容等を紹介する動画を製作し、市内の高校で上映制作した動画を市ホームページへ掲載し、継続した企業PRを実施
- 大学生向けの就業促進事業 396千円
 【事業内容】 新型コロナウイルス感染症による就職意識影響調査（「県内大学生を対象とした企業説明会等の実施」から事業転換）
 【対象】 富士大学、産業技術短期大学校
 【内容】 県内大学生等に対し、花巻市内の企業への認知度や就職希望を調査し、効果的な就労支援事業の実施につなげるもの。
- インターンシップ促進助成事業 70千円
 市内事業所への雇用確保の一環として、市内事業所でインターンシップを行う求職者（主に大学・専門学校生などの学生）に対し、インターンシップに要する経費（交通費、宿泊費等）を20,000円を上限に助成

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	05	01	02	154120	失業者支援事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		7,800	7,900		100
財源 内訳	国費	7,800	7,900		100
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	0	0		0

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~		
------	-------	------	---	--	--

部重点施策における目標
企業が求める技術や能力を有する人材の育成や働きやすい就労環境の実現に向けた支援を通じ、雇用環境の充実を図ります。

事業開始の背景・経緯
新型コロナウイルス感染症の影響を受けて失業した方の生活を支援するもの。 コロナ禍による雇用環境が悪化・長期化により、今後市内へも波及する恐れがあることから、支援策の一つとして実施するもの。

事業概要
失業者生活見舞金 7,900千円 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業主都合により失業した方に対して一律に10万円の見舞金を給付

担当部署	14100000 商工観光部 商工労政	担当課長	久保田 謙一
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1
1 失業者生活見舞金 7,900千円
<ul style="list-style-type: none"> 交付対象者 以下 ~ のすべてに該当する方 新型コロナウイルス感染症の影響による事業主都合により、失業の日以前に3ヶ月以上勤務していた事業所を令和2年4月1日から令和4年3月31日までの間に解雇又は雇止めとなった方。 失業の日から見舞金の交付申請日まで、継続して花巻市の住民基本台帳に記録されている方 失業の日まで雇用保険の被保険者であって、かつ、医療保険上の被扶養者に該当しない方 見舞金の交付申請日時点において、生活保護を受けていない方 失業の日以前に個人事業主及び法人の役員でない方 見舞金の交付申請日時点に再就職している方は、当該申請日時点において、雇用保険の被保険者に該当しない方 「雇止め」の定義 雇用契約満了時に労働者が継続の希望があるにも関わらず、事業主都合により契約更新されなかった場合 見舞金 1人当たり10万円（対象者1人につき1回限り）を79人に支給